

科目	建築施工 (Building Operation and Management)		
担当教員	浅見 雅之 非常勤講師		
対象学年等	都市工学科・5年・後期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	A4-S3(100%)	JABEE基準	(d),(g)
授業の概要と方針	建築生産は発注者が企画し、設計図書を仕上げ、それにしたがって経済的に具現化するものである。現在、建築施工技術は多岐にわたり、日々進化しているため、施工の基本を重点に建物を造る仕組みや、プロセス、工事の計画、工事監理、施工法及び各施工技術について講義を行い、建築士試験にも対応可能な知識を身につける		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【A4-S3】受注した建築物を設計図書通りに完成し、引き渡すまでの施工技術全般の基本を習得する。		施工技術全般の基本事項を理解しているかを小テスト・中間試験で評価する。
2	【A4-S3】建築工事に関する契約・法令・品質管理の手法等について理解する。		契約・法令・品質管理の手法等について理解できているか小テスト・中間試験・定期試験で評価する。
3	【A4-S3】建設産業の現状、建築生産にあたっての管理手法、各工事の知識などを修得する。		管理手法、各工事の知識などを理解できているか小テスト・定期試験で評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% 小テスト20% として評価する。試験成績の内訳は中間試験30%、定期試験50%とする。100点満点とし60点以上を合格とする。		
テキスト	なし。プリントを配布して授業を行う。		
参考書	「建築施工用教材」(日本建築学会) 「初学者の建築講座・建築施工」中澤明夫・角田誠(市ヶ谷出版) 「初めての建築施工」建築のテキスト編集委員会(学芸出版社)		
関連科目	建築都市法規, 都市環境工学, 建築計画		
履修上の注意事項			

授業計画(建築施工)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	建築生産の仕組み	建設施工全般についての総論について説明する。
2	建築工事の施行計画と施工管理	建築工事の施行計画と施工管理について学ぶ。
3	仮設工事	仮設工事の基礎について学ぶ。
4	土工事・基礎工事	杭工事・基礎工事・土工事等について学ぶ。
5	鉄筋コンクリート工事(1)	コンクリートの墨出し,配管,型枠,コンクリート打設,養生等について学ぶ。
6	鉄筋コンクリート工事(2)	鉄筋コンクリート工事の組み立てと管理等について学ぶ。
7	ALC,プレキャスト工事,屋根及び防水工事,外装工事	ALC板のほかプレキャスト工事について,屋根及び防水工事,外装工事の施工上の留意点等について学ぶ。
8	中間試験	1~7回までの範囲について試験を行う
9	鉄骨工事(1)	鉄骨工事の基礎について学ぶ。
10	鉄骨工事(2)	鉄骨工事の施工上の留意点について学ぶ。
11	木工事	在来工法の基礎について学ぶ。
12	在来工法の基礎について学ぶ。	枠組み壁工法の基礎について学ぶ。
13	左官・タイル・石工事,塗装工事	枠組壁工法の基礎について学ぶ。
14	内装工事・断熱工事・建具工事・ガラス工事	枠組壁工法の施工上の留意点について学ぶ。
15	設備工事・外構工事・各種工事	設備工事・外構工事ほか,上記以外の施工上の留意点等について学ぶ。
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	本科目の修得には,30時間の授業の受講と60時間の自己学習が必要である。 後期中間試験および後期定期試験を実施する。	